

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2020.12.24

下水道機構の『新技術情報』 第436号

(公財)日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

メリークリスマス！！

本日のメルマガが2020年最後の発刊になります。

今年は例年に比べメルマガの発刊数が少ない年になってしまいましたが、下水道機構が発刊するメルマガを受信していただいている方々に、改めて厚く御礼申し上げます。

余談ですが今年の私のクリスマスツリーは、熊本県の河内みかんを積み重ねたオレンジ色のツリーになりました！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第436号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル（暫定版）に関するセミナーについて

■機構の行事予定

- ・今週はありません。

■Tea Break

- ・最近辛かったこと
(げすいさんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・講演ダイジェスト〈特別誌面サロン〉
(建設技術審査証明事業（下水道技術）の紹介)
(下水道事業の広域化・共同化におけるICT/IoT活用に関する共同研究)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・12/21付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション（最新の話題です）

○下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル（暫定版）に関するセミナーについて

セミナーの開催時期は1月末から2月初旬になる予定です。

開催日が決定した際には、メルマガやホームページなどで通知いたします。

●第 391 回技術サロンを開催します！

日 時：令和 3 年 1 月 14 日(木) 16:00~17:00

場 所：Zoom ウェビナー

講演者：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課

企画専門官 山縣 弘樹氏

テーマ：令和 3 年度下水道事業予算等について

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon391>

。○。

機構の行事予定

。○。

○今週はありません。

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●最近辛かったこと

(げすいさんからの投稿です)

先日、千葉県の新山に行ってきました。友人に「全然平気だよ！」と騙されて(?)、連れていかれました。ロープウェイで山頂駅まで行き、そこから歩いて下るというコースでしたが、“下りだから大丈夫だろう”と呑気に感じていたところ、ただ下るのではなく、山道や階段を登ったり下ったりの延々の繰り返し……。何十年ぶりに感じる足の痛みに苦しみながら、何度も途中で立ち止まり、ちょっとでも気を抜くと転倒しそうになるのを必死に耐えながら、何とか頑張りました。

正直、友人のことを恨みながらの道中でしたが、展望台からの富士山や東京湾、横浜や東京の景色は素晴らしく、また奈良の大仏のおよそ 1.8 倍の高さを誇る日本一の大仏(後で調べました)や高さ約 30m の百尺観音(これも後で調べました)は、見ることが出来て凄く嬉しく感じました。皆さんにもお勧めしたいです。体力と心臓の強さに自信のある方は是非!!!!

。○。

ピックアップ! 機構情報

(下水道機構情報 Vol. 15 No. 31 2020. 8 の中から記事をご紹介します)

。○。

・講演ダイジェスト〈特別誌面サロン〉

(建設技術審査証明事業(下水道技術)の紹介)

本機構が行う建設技術審査証明事業(下水道技術)は、下水道事業における技術の活用促進に寄与することを目的としています。本事業は民間企業において研究開発、申請された技術を対象に技術的な審査を行い、その性能・特長等を客観的に証明して、これらの技術の普及活動に努めるものです。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-12-24-quarterly1>

・講演ダイジェスト〈特別誌面サロン〉

(下水道事業の広域化・共同化における ICT/IoT 活用に関する共同研究)

施設の老朽化、職員減少、厳しい財政状況といった課題に対し、スケールメリットを活かした効率的な管理を行う「広域化・共同化」は有効な手法の一つです。全ての都道府県において、令和4年度までの広域化・共同化計画策定が国土交通省と関係3省との連名で要請されています。下水道事業の広域化・共同化では、施設の改築に合わせた統廃合を行う「ハード面」での取り組み、維持管理の共同化を行う「ソフト面」での取り組み等が考えられますが、いずれの場合も「施設の健全度」や「施設の運転・運用状況」などの“情報”の把握が重要となります。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-12-24-quarterly2>

※PDFを開けない方は以下のURLから該当する記事を右クリックし「対象をファイルに保存」した後に、保存したファイルを直接開いてください。

→ <https://www.jiwet.or.jp/quarterly31>

下水道機構情報 Vol. 15 No. 31 2020. 8 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly31>

WEB版機関誌下水道機構情報 Plus+ 19号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter19>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。 。 。 。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。 。 。 。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。 。 。 。

国からの情報

。 。 。 。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====
下水道ホットインフォメーション (2020. 12. 21 の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

=====

12月15日に令和2年度第3次補正予算案が、
12月21日に令和3年度当初予算案が各々閣議決定されました。
補正・当初合わせて「15か月予算」として一体的に編成されています。
予算編成にあたっては、ご多忙のところ、関係各位に多大なご協力をいただき、
誠にありがとうございます。
次号のホットインフォメーションは、年明け1月12日発行予定です。
来年も引き続きご愛読賜りますよう、よろしく願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 令和3年度当初予算案の閣議決定（12/21）
- 令和2年度第3次補正予算案の閣議決定（12/15）
- 新経済・財政再生計画改革工程表2020の決定
- 第1回 下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類改訂検討委員会の開催（国土交通省）
- お待たせしました！令和2年度下水道場をオンライン開催します（国土交通省）
- 「杜の都れんが下水洞窟」PR動画を公開しました！（仙台市）
- 下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル（暫定版）を公表しました（公益財団法人 日本下水道新技術機構）

-
-
- 令和3年度当初予算案の閣議決定（12/21）

12月21日、令和3年度当初予算案が閣議決定されました。

（国土交通省予算の概要）

https://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_007764.html

<https://www.mlit.go.jp/page/content/001379070.pdf>

（水管理・国土保全局予算の概要）

<https://www.mlit.go.jp/page/content/001379033.pdf>

※下水道関係のポイント

◆下水道事業費：国費436億円（前年度比1.47倍）〈浸水対策への個別補助等〉

◆社会資本整備総合交付金等：国費1兆4,851億円

（対前年0.98倍【臨時・特別の措置を除く】）

うち 社会資本整備総合交付金：6311億円（対前年0.87倍）

防災・安全交付金：8539億円（対前年1.09倍）

（下水道事業は、交付金の内数）

<新規制度>

- ・下水道浸水被害軽減総合事業について、樋門等の自動化・無動力化・遠隔化やポンプ場の耐水化に係る交付対象の拡充
- ・雨水管の交付対象範囲の拡大、汚水管の交付対象範囲の見直し
- ・民間事業者等による雨水貯留浸透施設の整備に対する個別補助制度の創設
- ・下水道施設の改良復旧事業（災害関連事業）の創設

- ・下水道総合地震対策事業について、感染症拠点病院に係る管渠等の耐震化に係る交付対象の拡充
- ・過疎法が延伸された場合の都道府県代行制度の継続
- ・汚水処理施設全体でのデジタル化等の推進のため、下水道地域活力向上計画策定事業の拡充

○ 令和2年度第3次補正予算案の閣議決定（12/15）

12月15日、令和2年度第3次補正予算案が閣議決定されました。

（国土交通省補正予算の概要）

https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo05_hh_000204.html

※下水道関係のポイント

？. ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現

1. デジタル改革・グリーン社会の実現

（8）グリーン社会の実現に向けた下水道資源の有効利用等の推進
（社会資本整備総合交付金）

国費 5,000 百万円

？. 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

1. 防災・減災、国土強靱化の推進

（1）気候変動を見据えた府省庁・官民連携による「流域治水」等の推進
（下水道防災事業費補助）

国費 3,141 百万円

（12）地域における防災・減災、国土強靱化の推進

（防災・安全交付金等）

国費 492,508 百万円 の内数

○ 新経済・財政再生計画改革工程表 2020 の決定

12月18日に経済財政諮問会議（議長：内閣総理大臣）において「新経済・財政再生計画改革工程表 2020」が決定されました。

（改革工程表概要）

https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2020/1218/shiryo_03-1.pdf

（改革工程表本文）

https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2020/1218/shiryo_03-2.pdf

【主な下水道関係の記載】

<地方行財政>

3. 公営企業の業務効率化とデジタル化の徹底、抜本的な改革等の推進

d. 水道、下水道などの公営企業についてICT等デジタル技術を活用した管理を推進。

4. 公営企業会計の適用促進

a. 重点事業（下水道、簡易水道事業）について、ロードマップに基づき、人口3万人未満の団体においても、特に小規模な団体の取組が円滑に進むよう支援するなど公営企業会計の適用を一層促進。

6. 下水道について、広域化・共同化、デジタル化、民間知見の取込み等の持続的経営を確保するための取組の推進

c. 都道府県に対し、下水道事業のシステム標準化を含むデジタル化の推進に加え、必要に応じて多様なPPP/PFIの活用を盛り込んだ広域化・共同化計画を2022年度までに策定するよう要請。

○ 第1回 下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類改訂検討委員会の開催
(国土交通省)

今年度、下水道による内水浸水対策の推進・強化について、
「気候変動を踏まえた都市浸水対策に関する検討会」提言及び
「下水道政策研究委員会 制度小委員会」報告が
とりまとめられており、当該提言等の内容を踏まえて、まずは、
◆気候変動の影響を反映した計画への見直し
◆内水浸水想定区域図作成・公表・周知の加速化
に向け、下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類の
必要な見直しを行うことを目的とした本検討会を設置し、
第1回会合を12月7日に開催しました。

(会議資料等)

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000698.html

○ お待たせしました！令和2年度下水道場をオンライン開催します（国土交通省）

国土交通省では、若手職員の自己研鑽・切磋琢磨の場として、
下水道若手職員による下水道場を毎年度開催しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から
オンライン開催とします。

コロナ禍における各地方公共団体での取り組みや、
今後の下水道事業について意見交換ができる
貴重な機会となっておりますので、積極的に御参加ください。

詳細につきましては、12月16日付け各地方公共団体宛て
事務連絡を御覧ください。

- ・日 時：令和3年1月20日（水）14：00～16：30
- ・内 容：講演、グループディスカッション
- ・参加対象：地方公共団体等の下水道関係職員（原則40歳以下）
※職種や業務内容は問いません。
- ・その他：過去の下水道場については、下記URL（国交省HP）を参照ください。
https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000316.html

○ 「杜の都れんが下水洞窟」PR動画を公開しました！（仙台市）

「杜の都れんが下水洞窟」とは、明治時代に造られ、今も現役で使用している
下水道で、土木学会選奨土木遺産に認定されている施設です。

例年であれば定期的に一般見学会を実施しているところですが、
新型コロナウイルス感染症流行拡大防止のため、現在は中止しております。

そこで、新たな広報の取り組みとして、当施設を紹介する動画を作成・
公開いたしました！

動画は、「せんだいTube」に公開しておりますので、ぜひご覧ください。

- ・動画タイトル
のぞいてみよう！杜の都れんが下水洞窟
<https://www.youtube.com/watch?v=QUyReVdudu&feature=youtu.be>
- ・せんだいTubeとは…

仙台市の魅力や事業等をPRするため、Youtube 内に開設している
仙台市の公式動画チャンネルです。

問い合わせ先

仙台市建設局下水道経営部 経営企画課

TEL : 022-214-8812 (直通)

E-mail : ken010020@city.sendai.jp

○ 下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル（暫定版）を公表しました
（公益財団法人 日本下水道新技術機構）

日本下水道新技術機構では、下水中の新型コロナウイルスの検出方法の
検討に取り組むこととし、日本水環境学会（COVID-19 タスクフォース）への
研究委託を行っているところです。

この度、下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル（暫定版）が
公表されましたので、お知らせいたします。本マニュアルは、日本水環境学会
COVID-19 タスクフォースにおいて、これまでの国内外の研究成果等から
現時点で有用と考えられる検査手法と手順について情報提供を行っている
ものです。

来年（令和3年）1月を目途に、本マニュアルに関する解説をウェブセミナー
にて行う予定としており、後日、本ホームページ上でセミナー開催案内を行います。
今後は、確定版として編集・公開し、普及に努めていく予定です。

※水環境学会 COVID-19 特設ページ : <https://www.jswe.or.jp/aboutus/covid19.html>
（活動履歴において暫定版公表にリンクしています）

【参考情報】

◆ 「流域治水」に9000億円 国交省来年度予算案 球磨川など対策強化へ
<12/18 西日本新聞>

<https://www.nishinippon.co.jp/item/n/674489/>

◆ 国有地で防災・5G推進 遊水地や基地局に―財務省<12/15 時事ドットコム>

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2020121501162&g=eco>

◆ 600トンの雨水ためる調整池 北九州市の公園地下に完成

浸水被害を防ぐ 福岡県<12/12 テレビ西日本>

<https://www.tnc.co.jp/news/articles/NID2020121208929>

◆ 下水処理で出る「消化ガス」で発電、事業スタート 京都・亀岡

<12/12 京都新聞>

<https://www.47news.jp/localnews/5596280.html>

◆ マンホールマップ入賞<12/17 読売新聞>

<https://www.yomiuri.co.jp/local/tokyotama/news/20201216-0YTNT50076/>

◆ 津・雲出川左岸浄化センター 下水道ポスター展 環境フェスタに合わせ 三重

<12/17 伊勢新聞>

<https://www.47news.jp/localnews/5614389.html>

◆ ディープラーニングで執念の突破劇 2度の挫折を越えた日立造船

<12/17 日経クロストrend>

<https://xtrend.nikkei.com/atcl/contents/18/00049/00043/>

◆ 100年に一度の大雨でも緊急放流を回避、日立がダム放流計画の自動作成技術を開発

<12/16 MONOist>

<https://monoist.atmarkit.co.jp/mn/articles/2012/16/news040.html>

◆ 下水処理施設の被災時に使える汚水処理技術、帝人フロンティア

<12/14 BUILT>

<https://built.itmedia.co.jp/bt/articles/2012/13/news008.html>

◆ マンホールの「ポケふた」 県内全市町村がゲット<12/17 朝日新聞>

<https://www.asahi.com/articles/ASNDJ6RPZNDGUNHB005.html>

◆ マンホールカード第4弾を配布開始「ロードバイクハローキティ」

<12/17 タウンニュース>

<https://www.townnews.co.jp/0306/2020/12/17/554996.html>

◆ 市制100周年の記念マンホール、千葉市が製作<12/17 日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0FB1739K0X11C20A2000000>

◆ 12月17日(木)～火の鳥の「マンホールカード」を

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉で配布開始<12/14 PR TIMES>

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000022.000027153.html>

◆ 「ナッチャン」マンホールカードに

長岡ご当地キャラ 花火館で17日から配布<12/16 新潟日報モア>

<https://www.niigata-nippo.co.jp/news/local/20201216587582.html>

◆ 鯨のマンホールカード フグも増刷 市、4000枚ずつ

<12/18 読売新聞>

<https://www.yomiuri.co.jp/local/yamaguchi/news/20201217-0YTNT50072/>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>
